

平成30年（2018）2月23日

平成29年度（2017）

第5回出雲市議会(定例会)
施政方針質問通告一覧表

平成29年度（2017）第5回出雲市議会（定例会）
 施政方針質問通告一覧表 目次

2月23日（金） 10:00開会			
順 番	会 派 名	議 員 氏 名	ペー ジ
1	真 誠 ク ラ ブ	飯 塚 俊 之	3、4
2	平 成 ク ラ ブ	玉 木 満	5、6
3	政 雲 ク ラ ブ	湯 淺 啓 史	7、8
4	公 明 党	錦 織 稔	9～11
5	市 民 ク ラ ブ	岸 道 三	12

質問者	21 真誠クラブ 飯塚 俊之		答 弁 を 求 め る 者	記 事
質 問 事 項 ・ 質 問 内 容		答 弁 を 求 め る 者	記 事	
(1) 市政運営のポイントについて				
<p>① 市政運営の基本について伺う</p> <p>ア 2期8年の市政運営では「開かれた市政の推進」「次世代に高負担を強いることのない財政運営」を基本に施策を進められました。3期目の市政運営の基本は何か。</p>		市長		
(2) 雇用創出2,500人プロジェクトについて				
<p>① 商工業について伺う</p> <p>ア 21世紀出雲産業支援センターは独自財源を高め市のパートナーとしてともに産業振興に取り組む団体になるような時期ではないか。将来展望は。</p> <p>イ 企業誘致の見通し及び新たな工業団地の適地選定に向けたスケジュールと規模。</p> <p>② 農林水産業について伺う</p> <p>ア 農業3F事業、ひかわ元気農業支援事業を見直し、新たに設けられた「出雲農業未来の懸け橋事業」の内容。</p> <p>イ 新出雲農業チャレンジ事業のリニューアルした内容。</p> <p>ウ 現在の松枯れ対策事業を検証する考えはないのか。</p>		市長		
(3) 定住人口キープ17万人プロジェクトについて				
<p>① 定住促進について伺う</p> <p>ア 「出雲で住まいる（スマイル）事業」の事業内容及び方向性。</p> <p>② 空き家について伺う</p> <p>ア 前回の施政方針では、住みやすさNo.1プロジェクトの安全・安心の項目に掲げられていたが、変更した理由・意図は何か。</p> <p>イ 空き家バンクへの登録を促す新規の助成事業の内容。</p> <p>③ コミュニティ活動の推進について伺う</p> <p>ア うみ・やま（中山間地域）応援センターの実績と具体的な体制強化策。</p>		市長		
(4) 交流人口1,200万人プロジェクトについて				
<p>① 外国人観光客誘致について伺う</p> <p>ア 現在の外国人観光客の入込数（国別）と目標数。</p>				

<p>イ 新たなフランス人インバウンドスタッフの目的と役割。</p> <p>② 文化財の保護・活用について伺う ア 国史跡に指定される「出雲国山陰道跡」の市道杉沢線の東の発掘調査の目的と全体構想。</p> <p>③ 出雲縁結び空港について伺う ア 新規就航路線の可能性。</p>	市長	
(5) 住みやすさNo. 1プロジェクトについて		
<p>① 安心・安全について伺う ア 待機児童についての現状と新年度の見込み。及び待機児童解消へ向けた具体的な取り組み。 イ 投票率向上に向けた取り組み。</p> <p>② 人材育成について伺う ア 小学校における外国語教育への取り組み。 イ 部活動指導員の目的と役割。 ウ 新体育館の建設場所の決定時期。今後のスケジュール。 エ 新体育館建設に伴う廃止予定体育館の今後の取り扱い及び地域における体育館の取り扱い。</p> <p>③ 環境について伺う ア 上水道料金の見直しの時期。</p>	市長	

質問者	2 平成クラブ 玉木 満		答 弁 を 求 め る 者	記 事
質 問 事 項 ・ 質 問 内 容		答 弁 を 求 め る 者	記 事	
(1) 所信について				
<p>① 出雲市の魅力発信について</p> <p>ア 新年度は新たな情報発信にも取り組まれるが、2020年まで2年を切った今、限られた時間の中で、出雲市の魅力を最大限に発信するには、何が必要と考えているか。</p>		市長		
(2) 市政運営のポイントについて				
<p>① 住み慣れた地域で安心して暮らせる出雲</p> <p>ア 安心して暮らすための環境を後押ししていると考え、三世帯同居や地域内近居の促進といった、世代間交流を推進する記載がなくなった意図を伺う。</p> <p>② 魅力にあふれ多くの人を訪れる出雲</p> <p>ア 観光列車「あめつち」の運行により、出雲を訪れる方は、どのような群が多いと考えているか。また、出雲の魅力を伝えるイベントなどの計画があるか伺う。</p>		市長		
(3) 雇用創出2, 500人プロジェクトについて				
<p>① 農林水産業</p> <p>ア 宍道湖西岸地区で着工予定の、国営緊急農地再編整備事業など、長期に渡る事業への組織対応について。</p> <p>イ 野生鳥獣の被害対策は、喫緊の課題である捕獲員の担い手不足対策が優先されるのではないか。</p>		市長		
(4) 定住人口キープ17万人プロジェクトについて				
<p>① UIターン</p> <p>ア 関係機関との連携強化に併せ、雇用だけでなく生活及び地域情報が密接にリンクした窓口や、情報発信の集約化が必要だと思うが、考えを伺う。</p> <p>② 多文化共生</p> <p>ア 施策を実行するための前提である、ビジョンの周知が不十分であると感じるが、どのように認識しているか。</p>		市長		
(5) 交流人口1, 200万人プロジェクトについて				
<p>① 観光誘客及び出雲での宿泊</p> <p>ア 市内に数多ある観光地に賑わいをもたらす観光メニューを期待しているが、民間事業者等とどのような連携を考えているか。</p>		市長		

<p>② 境港出雲道路</p> <p>ア 関係団体と連携して事業促進を要望するために、イニシアチブを取る組織が必要と感じるが、どのように考えているか。</p>		
(6) 住みやすさNo. 1プロジェクトについて		
<p>① 安全・安心</p> <p>ア 想定外な自然災害が多くなっている現状を鑑み、ハザードマップ等が活用できる、タイムライン（防災行動計画）を導入する考えはないか。</p> <p>イ 常備消防救急体制の強化は、施設や資機材の整備と並行して、知識及び訓練の充実が不可欠である。各種学会への応募や、訓練講習会への参加状況を伺う。</p> <p>ウ 子育て支援に関わる施策が、必然と低年齢層に集中しているが、いわゆるティーンエイジャーに対して、どのような子育て支援が考えられるか。</p> <p>エ 総合医療センターの新公立病院改革プランを推進するためには、現状不足している医師及び看護師などの確保が急務であると考えているが、現状と対応について伺う。</p> <p>② 人材育成</p> <p>ア ICTを活用する教育で、最も重要なのはコンテンツだと考える。どのようなコンテンツを、どのように運用するのか伺う。</p> <p>イ 教員の負担軽減、部活動の活性化や質的向上を図る部活動指導員の選考方法や、立場及び処遇について伺う。</p> <p>ウ 学校統合前に、児童の交流事業が行われているが、どのように事業を評価しているか伺う。併せて、統合前後で発生する環境の不均衡について、対策がないか伺う。</p> <p>エ 高等教育機関の学生に対し、卒業後も出雲に住み続けてもらえるような取り組みを実施しているか伺う。</p> <p>③ 環境</p> <p>ア トキの一般公開に向けて、観察施設の整備以外にどのようなことを行わなければならないか伺う。</p>	市長	
(7) 組織・機構の改革について		
<p>① 行政改革部</p> <p>ア 一定の成果が得られたとのことだが、財政健全化指標が予想よりも改善した結果からすると、行政改革部を設置して十分な結果が出たと判断してよいか伺う。</p> <p>② 支所機能のあり方</p> <p>ア 支所機能や業務内容については、住民の声が優先されると考えるが、（仮称）行政サービスセンター運用に向け、どのように住民の意見を集約するのか伺う。</p>	市長	

質問者	11 政雲クラブ 湯浅 啓史	
質問事項・質問内容		答弁を 求める者
(1) 市政運営のポイントについて		記事
<p>① 出雲市の今後の人口はどう推移すると予測しているのか</p> <p>ア 今後の市政運営を見通すには、今後の人口予測をどう捉えるかが重要。 平成27年に策定され、人口ビジョンが示された「出雲市まち・ひと・しごと総合戦略」の以後、予測に反して人口は微増であるが、改めて今後の推移をどう予測しているのか、生産年齢人口、15歳未満人口、65歳以上人口にわけて示されたい。</p> <p>② 若者が定住するための施策は</p> <p>ア 高校卒業時に市外・県外へ就職や進学を求める若者は少なく見積もっても70%を超える。 地元回帰の流れを促すための施策の一つとして取り組まれるキャリア教育は必須であり、市の取り組みとしては小・中学校にとどまるのではなく、高等学校や家庭にまでおよぶ必要があると考える。キャリア教育は具体的にどのように推進されるのか伺う。</p>		市長
(2) 主要施策・主要事業について		
<p>① 農業振興に対する考え方を伺う</p> <p>ア 島根県が公表しているデータ中、出雲市の経済活動別市町村内総生産を見ると、農業の生産額は平成17年には約80億2千万円であったものが、平成26年の数値では約55億1千万円に減少し、産業全体に占める割合は1.16%となっている。従事者数は平成22年で13,960人であったものが平成27年では9,777人に減少し人口の5.7%となっており、従事者の平均年齢も69.6歳と高齢化が進んでいる。 市の基幹産業と言われながら縮小の進む農業は、まさに売れるものづくりを推進し、劇的な変化を遂げなければならないと感じるが、基本的な考え方と具体的な方策を伺う。</p> <p>② 商工業の振興に必要な支援体制はどう構築するのか</p> <p>ア 「出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議」での意見交換や調査によって多くの課題が浮き彫りになった。特に地場の建設業、卸売業、小売業の状況は深刻な状況であり、事業継承が困難なケースや廃業に追い込まれるケースが多発している。 起業・創業の支援については、その幅を広げ、既存の企業における企業内起業や第二創業にまで目を向け、時代の変化に対応できるよう積極的な後押しをすべき。 そのために不可欠な、市、商工団体、金融機関、21世紀出雲産業支援センター等が連携する支援体制は、どのように築かれるのか伺う。</p>		市長

<p>③ 出雲縁結び空港の利用促進についての考えを問う</p> <p>ア 出雲空港では、FDAの静岡便、仙台便の新規就航が予定され、空路での接続エリアが広がっている。しかしながら、空港の機能としては、増大する需要に対応できる状態が整っているとは言えないのではないかと。交流人口を増大させ、インバウンドも取り込もうとしている現状下で、空の便を充実させることは必須である。また、利用者増大による慢性的な駐車場不足に対しては、駐車場の拡大だけでなく、空港へ接続する公共交通を強化または新設するなどし、マイカーではなく公共交通によって人の流れをつくり出すなどのビジョンを掲げ取り組むべきと考える。出雲空港の活用や整備についての基本的な考えを問う。</p> <p>④ ふるさと応援寄附の考え方を問う</p> <p>ア ふるさと納税については、総務省が制度の裾野拡大と更なる活用を目的に「ふるさと起業家支援プロジェクト」や「ふるさと移住交流促進プロジェクト」などの支援策を示している。これは、寄附の用途をより明確にし、納税をしていただいた方との継続的なつながりを強化するためのものと言われている。施政方針中に「ふるさと応援寄附、企業版ふるさと納税については、本市と本市を応援いただく方々や企業との絆をつなぐ有効なPR手段」とあるが、絆をつなぐ具体的な方策は何か。また、新たに示された支援策を活用する考えがあるか問う。</p>		
(3) 平成30年度当初予算について		
<p>① 時代に対応するための新規事業について問う</p> <p>ア 昨年示された「平成30年度出雲市予算編成方針」では、引き続き財政状況の厳しい中、新規・拡充事業への財源を確保するため、新たな財源確保に努めるとともに、既存事業の検証を行う事が明記されていた。今年度予算を編成するにあたり、整理、縮小された事業はどの程度あるのか、同時に新規・拡充事業はどの程度か、事業数と金額で示されたい。</p>	市長	
(4) 「市長施政方針」における用語の定義について		
<p>① 「まちづくり」とはどのように定義され使用されているのか</p> <p>ア 今回受け取った「市長施政方針」において「まちづくり」という言葉の使用が10箇所におよび、定義のないまま多くの分野で使用され、意味が不明瞭になっている。言葉に明確な定義がない限り、受け取る者によって異なった意味を持つ恐れがある。改めて、「まちづくり」という言葉をどのように定義するのか問う。</p>	市長	

質問者	7 公明党 錦織 稔		答弁を 求める者	記事
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事	
(1) 所信について				
① 観光資源の活用 ア “日が沈む聖地出雲” “島根半島・宍道湖中海ジオパーク” 国立公園満喫プロジェクトを一つに結び付ける具体的な取り組み。		市長		
(2) 市政運営のポイント				
① 若者が定着する出雲 ア 未来を担う世代が出雲市を定住の地として選択し、幸福な将来を描くための要点と課題。 イ 地元回帰の流れを促す環境づくりをどのように作るのか。定住支援の強化の要点。 ② 住み慣れた地域で安心して暮らせる出雲 ア 多文化共生社会に向けて強化していくポイントはどこか。 ③ 魅力にあふれ多くの人を訪れる出雲 ア トキの一般公開に向けたスケジュールと公開に向けた課題。 イ 国の訪日外国人4000万人の目標に呼応した、本市の目標。インバウンド誘客の具体策。		市長		
(3) 雇用創出2,500人プロジェクト				
① 商工業 ア 産業情報サイト「出雲人」の閲覧状況と“出雲で働くことの魅力”の発信の要点。 イ ものづくり高度技術者やIT技術者などの人材育成、異業種交流や商談会の実績の評価と今後の取り組み。 ウ 空き店舗を活用した開業支援の成果と評価。 エ 新たな工業団地の選定において、工業団地の規模、選定スケジュール。 オ 「神話の國出雲さんさん倶楽部クレジット」を活用した森林再生事業の取り組み状況。 ② 農林水産業 ア “売れるものづくりを推進”するために、本市はJAとどのように関わるか。 イ 果樹リース団地整備のスケジュール。 ウ 林地台帳をどの地域から、どの程度の期間をかけて整備するのか。 エ 森林環境譲与税の譲与額。検討スケジュール。		市長		

<p>オ ジビエの利活用に向けて、施設整備することでの採算性と捕獲促進の有効性。</p>		
(4) 定住人口キープ17万人プロジェクト		
<p>① 定住促進について</p> <p>ア 出雲大好きIターン女性支援事業、移住・定住促進住まいづくり助成事業の成果と見直しのポイント。</p> <p>イ 「出雲で住まいる事業」と中山間地域の活性化がどのようにつながるのか。</p> <p>ウ 空家バンクの登録を促す助成事業の具体策。</p> <p>② 未婚化・晩婚化対策</p> <p>ア 未婚化・晩婚化対策に関連する総事業費と3年間の成果と評価。</p> <p>③ コミュニティ活動の推進</p> <p>ア 自治会の加入促進の課題解決策。</p> <p>イ 地域おこし協力隊は中山間地域だけでなく、市全体で必要と考えられるが、取り組みを広げる考えはないか。</p>	市長	
(5) 交流人口1,200万人プロジェクト		
<p>① IZUMOの認知度</p> <p>ア 外国人ブロガーの招聘などの予算と認知度の指標。</p> <p>② バス交通</p> <p>ア ダイヤや路線の見直しをどのように進めていくのか。</p>	市長	
(6) 住みやすさNo.1プロジェクト		
<p>① 安全・安心のまちづくり</p> <p>ア 自然災害については、洪水や土砂災害など恒常的に備えるべきものもあるが、めったに発生せず、発生した場合、対応に苦慮する災害もある。そういう例として、先般の雪害を取りあげたい。まず、先般の雪害による被害状況と、市としての支援はどうだったのか。</p> <p>イ 生活道路などの除雪が進まなかったことから、重機を保持している民間の企業、農家などと契約し、速やかに除雪を実施する考えはないか。</p> <p>ウ 高齢者の運転免許自主返納の支援について、支援の内容の充実の考えはあるか。</p> <p>エ 保育士の確保は喫緊の課題であるが具体策。</p> <p>オ 家庭総合支援拠点の開設・体制づくりに関するスケジュールと予算、支援体制の内容。</p> <p>カ 発達支援が必要な子どもに早期に気づくための現在の取り組みと検診の状況。今後の具体策。</p> <p>キ 「出雲市手話の普及の推進に関する条例」を市民に広げるための方策。</p> <p>ク 老老介護世帯の世帯数と支援の状況、拡充の内容。</p>	市長	

<p>ケ 期日前投票所の開設と同時に、手続きの簡素化を進める考えはないか。</p> <p>② 人材育成</p> <p>ア ICT活用教育の現状、プログラミング教育の支援策。</p> <p>イ 部活動指導員の配置人数と配置基準。</p> <p>ウ 小学校のエアコン設置のスケジュールと予算、古いエアコンの更新。</p> <p>エ 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致の進捗具合。</p>		
<p>(7) 組織・機構の改革</p>		
<p>① 支所機能のあり方</p> <p>ア (仮称) 行政サービスセンターの機能について伺う。</p>	<p>市長</p>	

質問者	10 市民クラブ 岸 道三		答 弁 を 求 め る 者	記 事
質 問 事 項 ・ 質 問 内 容				
(1) 雇用創出2, 500人プロジェクト		市長		
① 人材確保対策について ア 人材確保対策における現状と課題 イ 県外進学者にアプローチする具体的な取り組み ② (仮称) 森林環境譲与税について ア 想定される税収 イ 創設された場合の課題				
(2) 交流人口1, 200万人プロジェクト		市長		
① インバウンド観光の強化について ア フランス人インバウンドスタッフ配置の意義 イ 事業内容と期待される効果				
(3) 住みやすさNo. 1プロジェクト		市長		
① 子ども家庭総合支援拠点の開設に向けた体制づくりについて ア 開設にあたっての課題 イ 開設のスケジュールと体制 ② 働き方改革に向けた取り組みについて ア 民間事業者・市民への啓発 イ 出雲市における現状と働き方改革への意欲 ③ 下水道事業の公営企業化について ア 公営企業化におけるメリットと課題 イ 県内他市の状況 ウ 職員への周知				